

平成28年12月21日

記者発表資料

国土交通省 東北地方整備局
三陸国道事務所

三陸沿岸の冬タイヤ装着率 98.5%

三陸国道管内の直轄国道県境付近など3地点で調査(第4回目)

～まだ夏タイヤの方が見られます。冬タイヤへの交換を！～

地点ごとの冬タイヤ装着率

	第4回目	第3回目(先週)
調査地点名		
●国道45号 陸前高田市気仙町 (一本松茶屋駐車場、宮城県境)	97.4%	93.2%
●国道45号 洋野町種市 (たねいち産直ふれあい広場駐車場、青森県境)	100.0%	97.6%
●仙人峠道路(国道283号) 釜石市甲子町 (道の駅「釜石仙人峠」 県内陸部境)	98.0%	96.4%
3地点の平均……………	98.5%	95.7%

調査趣旨

初冬期においては、夏タイヤ使用によるスリップ事故や、過度に用心したノロノロ運転による渋滞の発生に加え、それらの車両の追い越しなどにより発生する交通事故の危険性が非常に高くなる時期です。

また、登坂部では立ち往生車両による渋滞のため除雪が困難となり、長時間の通行止めなどが発生するおそれがあります。

その対策として、チラシ配布、ラジオ放送などで、「冬タイヤ装着運動」を行っています。

この運動の一環として、「冬タイヤ装着率調査」を実施し、その結果を広くお知らせすることにより、冬タイヤの早期装着を啓発しております。

■装着率が100%近くまで達したことから、今回の調査をもって冬タイヤ装着率調査を終了いたします。

ご協力ありがとうございました。

お出かけ前には気象情報を確認のうえ、余裕を持った時間で運転をお願いします。

年末・年始は冬タイヤ・チェーン装着で、安全・安心な走行を！

【発表記者会】

《大船渡記者クラブ、釜石記者クラブ、宮古記者クラブ、久慈報道機関》

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所
〒027-0029 宮古市藤の川4番1号
TEL 0193-62-1711(代表)

副所長

ふなき ひとし
船木 仁 (内線205)

管理課長

おかべ たけひこ
岡部 武彦 (内線431)